いわき民報
[illegible]
定價　一ヶ月四十円　一部一円五十錢
發行所
いわき民報社

待望のサンマ豐漁
福盛丸、海津見丸既に漁獲

二十四日までに小名濱水産試驗場無電局に入った入電によれば北海道根室沖約百五十マイルの漁場へ出漁中の本縣サンマ漁船は何れも豐漁の自信があるらしく福盛丸（中ノ作）海津見丸（小名濱）の兩船は一網に三千貫の漁獲があり目下二網操業中でこの分で行くと極めて順調で各船とも一航海一万貫乃至二万貫の漁獲は確實と見られている、このサンマの豐漁に刺戟された郡下の底曳船は目下電氣探魚機を受網にいつでも轉向出來るよう着々準備中で四倉の漁船は既に集魚燈を完備している
なおカツオ漁は各船とも一應切上げたが新日本丸（小名濱）は掉尾のカツオ漁を目當てに二十三日千葉縣館山港より金華山沖へ出港した

麥の供出完遂
然し町村別にはなお未完遂あり

郡下の麥供出は二十日現在で大麥三万六千三百九十八俵、小麥七千四百六十九俵、裸麥百二十俵になり郡全般としては一〇一％で完遂した、然し町村に別にみるとまだ完遂していない町村もあるが、これらもその後着々供出しているので本月いっぱいには完遂されようとありこれが完遂をみると相當の目標超過となろうとのうれしい豫想をされている

中旬の出炭
また赤字
水害にたゝらる

常磐炭田九月中旬の出炭實績は過般のアイオーン颱風に依る水没等の被害により東北部目標六万二千トンに對して五万八千百八十二トン遂行率九四%、東部二万五千四百トンの目標に對して實績二万三千二百六十二トン九二%、管内合計八万七千四百トンの目標に對して八万一千四百四十四トン九二%の實績で五千九百五十六屯の赤字であった、縣内では矢郷炭鑛が出水により成績は余り香しくなかった、なお白河地區炭鑛は水沼により水没余減の状態であり上山田炭鑛は組合員の增炭意慾が昂揚して目標に對し一一九%の好成績をあげており指定鑛は上旬と平行して目標を突破した、稼働日數は八日、縣内主要鑛の出炭左の通り（カッコ内目標、單位トン）

常磐二一、八一七（二二、五〇〇）好間七、七八一（七、四〇〇）大日本勿來四、三二一（四、九〇〇）小田一、八九五（二、〇〇〇）隅田川一、二二九（一、一五〇）矢郷五六三（七五〇）壽三一一（六五〇）戸部五三六（六〇〇）上山田一、七三一（一、四五〇）日曹赤井一、九五一（一、九〇〇）日曹福島四五三（六五〇）三松四三七（六五〇）小野田六五〇（六五〇）品川黒田六四八（八〇〇）三和六二一（五五〇）田川二、〇三七（二、八〇〇

木村候補あす事務所開き
小名濱、植田にも事務所を開設

教育委員選に出馬の木村守江候補は昨報の如く平市三丁目大谷武雄氏宅に事務所を設けたが二十六日事務所開きを行うと同時に小名濱、植田の兩町にも事務所を開設することに決定した

中立委員や委員長選任
石炭特別勞委會

石炭特別勞働委員會第九回臨時委員會は來月六日午前十時から事務局平出張所に開き去る十七日の委員會に決定をみなかった中村委員中立辭職に伴う、後任第三者側委員の選擧委員長代理の選出並に次回定例委員會日程その他に就き協議することになったが、當日は鬼丸縣勞働部長、縣地課長並に藤澤地勞委事務局長らが臨席、後任候補者を推選することになっているが、もと縣地勞委事務局長中山春男氏ほか二名が話題になっている様である

常磐炭田へサンマ特配
丸公市場が宮城縣から導入計畫

秋の味覺さんま漁の季節に入ったが、漁場の關係で磐城七濱へさんま船の訪れるのはまだ相當期間があるため、丸公磐城海産物市場では宮城縣の漁場から一万貫のさんまを直接導入し三千六百萬ト增産に敢闘している常磐炭田え特別配給する計畫を樹て、本縣知事の證明をもって仙台市の水産縣出張所え接衝に向った
一万貫のさんまは貨車に積んで五車分に相當し、常磐地區の炭鑛従業員とその家族五万五千人と見て、一人當り五十匁宛四回分の配給量に相當しており、炭鑛方面から期待をかけられている

今年のさんま漁は解禁初日の二十二日に千葉縣の船が一万貫水揚げし、本縣船も相當の成績を擧げている無電情報があり、不漁續きにあえぐ磐城七濱に早くも朗報をもたらしている、なお一万貫の特別入荷は價格操作の點が難點と見られている

不良化防止對策懇談會

湯本町青少年補導會では來る二十八日午後二時から湯本高等學校講堂に仙台少年審判所長藤井尚三氏を招き「青少年不良化防止對策懇談會」を開催する

今度は民俗學を
高木誠一氏を中心に

磐城史談會では十一回例會を二十六日草野村助役高木誠一氏方で開く、今回は柳田國男氏の門下である高木氏を中心に傳說昔話年中行事などの民俗學の研究會を行う、會費は二十円で平驛發八時の豫定である

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目電話910

湯本町に五人組强盗
夫婦を縛りあげ六時間ねばる
三名は直に逮捕され二名逃走

二十四日夜湯本町關船上岡雑貨商小松茂平さん（二六）方にいずれも二十三、四才位の五人組の覆面の强盗が押入り六時間もねばった末逃走した事件が發生した、即ち二十四日夜八時頃五人連れの若い者が來て全家のリンゴ約二百円程を求め雑談をして歸ったがこれが家内の様子を一應さぐりに來たものらしくやがて九時半頃再び『上衣をわすれたから』とて五人共入り、リンゴを二百円程再び買い食べて代金を拂う瞬間矢庭に二人の者が短刀を出し他の三人は全家の庖丁斧などをもって、小松さんと妻ヤス子さん（二五）に『金を出せ』と脅迫現金壹万四千円を出させた上更に二人を麻縄でしばり夫々猿グツワをはめて布團むしにした上二階及び階下の押入タンスその他を物色、男物背廣等衣類五點及び毛布、腕時計、短靴等を强奪、更に飯をたいらげリンゴを食いあらしねばること實に六時間、二十五日午前三時すぎ『すぐ警察へ知らせるとぶどって皆殺しにするぞ！』と捨ゼリフを殘し逃走した、幸いに小松さん夫婦の兩腕は前にてしばられてあったので互いにほどき合いすぐ隣の自動車修理業宍戸太市（四〇）さん宅から電話で湯本署に急報、直ちに手配した所全地附近で全一組とみられる一人連が不審訊問に引かゝり逃走したので追跡折からこの騒ぎにとんで來た宍戸さんと共にはさみ打ちにして格闘の末うち一名を逮捕したが他の一名は天王崎方面に逃走した
逮捕された一名は栃木縣宇都宮市生れ湯本町水野谷田中土建飯場土工窃盗前科一犯石川清一郎（二六）で彼等殘黨四名は東京に逃走、新宿で盗品の山分けをすることに決めたことも判明したので全署では直ちに同類の東京都新宿生れ土工加藤某（二三）中野生れ全宮本某（二二）全下山忠雄（二三）及び磐上和夫（二二）の四名を指名手配した、右のうち下山忠雄と磐上和夫の兩名は二十五日正午頃郡山方面に逃走しようとした處を湯本署員に逮捕された

薪炭の豫約券を交付
來る一日市役所ほか三ケ所で

市の薪炭小賣豫約券の交付は來月一日午前八時より午後四時まで市役所、第二、第三、第四各小學校で新家庭用品購入通帳に依り一世帶一票の割で渡される、この豫約券は來月五日までそれ〴〵の登錄立候補店舗に登錄すればよいことになっている

第一校運動會

平第一小學校の運動會は廿六日午前八時から校舍復興を兼ね開催する

お酒配給

左黨待望のお酒の配給は二十五日から三日間成年男女一人二級酒一合ずつ價格は三十三円五十二錢

常磐炭鑛勞組大會

常磐炭鑛勞組では二十六日午前六時から自治會館に大會を開催、一般報告、役員改選等を行う

標準靴配給

市配給課では標準靴男子用八十足、婦人用七十三足を近く各職域を通じて配給する配給券の有効期間は二十六日より五日間、價格は男子用六百四十三円、婦人用五百八十一円

隣保館運動會
來る三日平商高で

平隣保館では來月三日午前八時より平商高校グランドで秋季運動會を開く

おわび

この度び私がいわき民報記者の名刺を無断で使用致しましたことは甚だ申譯ありません、お迷惑をお掛けしたいわき民報並に讀者各位に紙上を以ってお詫び申上げます

泉村下川井戸内
新生イワキ新報記者　小松靜波

愛知縣の火藥泥も自供
共犯二名をも愛知縣下で捕う
巡査上り窃盗犯の新しい余罪

（昨報）巡査上りの窃盗犯二人組草野村泉崎渡邊昭二（二二）全農鈴木千代人（二二）の兩名は二十四日送檢されたが更に彼等の自供により本年二月頃愛知縣北設樂郡御殿村舊軍火藥庫より火藥六貫メ入り五箱及び導火線一箱五〇〇米をも盗んだことも發覺したので直ちに平地區署から鈴木大竹、兩刑事が愛知に急行共犯の愛知縣北設樂郡御殿村農澤井太一（二三）及び全中村信之（二四）を逮捕、取調べた結果背後關係や思想問題或は暗殺計畫等はない事が判明した、なお彼等兩名を始め昨報の草野農業會倉庫荒しの渡邊二郎（二九）ほか五名計八名に對し『彼等は日頃から良家の子弟として鄕則を良く守り云々』と草野村農業會長を始め全青年團員四十名余連署の減刑陳情書がこの程平地區署に提出され一般の注目を浴びている

酒類販賣業酒井德保さん（六一）方では二十三日未明店先からピース十五個光四十個、憩二十個、ハッピー五〇個ききよう十二個を盗まれた

トラック列車に跳ねらる
運轉手と助手重傷生命危篤

二十四日夜十時ころ小名濱町關彩商店トラックが久ノ濱に向け疾走中、末續驛手前の踏切りで常磐線上り貨物列車に觸れトラックは大破、運轉手大友正三君（二七）と助手齋藤博君（二三）の兩名は重傷直に四倉町領賀病院に收容したが生命危篤、なお全所は見透しきかず三年前も自動車が列車に觸れて三名慘死したこともあり魔の踏切りと呼れている難所である

煙草を盗まる

好間村北好間字向田煙草小

珍しいかな
ガラス配給

市配給課では小口需要者に對し近く板ガラスを配給することになった一世帶につき六平方尺以内で受配希望者は本月末日までに同課へ申出ればよい

リーダーズ。ダイジェスト
10月號　26日ヨリ
自由販賣
ササキホンヤ
角忠書店
平二丁目TEL285

いわき寸言

◇サンマ豐漁確實とある何によらず豐かなるはうれし
◇麥も郡としては完遂、努力に感謝をさゝげるのみ
◇内組織不良の取締りに乘出す、コソ泥檢擧よりも効果は大、町民も努力する勇氣をもて

二男陸軍軍曹賢太郎儀　永らく生死不明の處昭和二十年七月二十日比島ルソン島サンタマリヤに於て戰死の公報に接し九月廿一日遺骨到着致しました
追て葬儀は來る九月二十八日午後二時自宅に於て執行性源寺に埋葬致します茲に生前の御厚誼を拝謝し謹んで御通知申上ます

昭和廿三年九月廿一日

平市[illegible]小路
父　長谷川浩太郎
親戚總代　長谷川松良
菅野政松
友人總代　佐藤三平

祝創刊二周年
東北物産交易株式會社
平支店
支店長　深澤幸雄
平市新川町

貸席
谷口樓
平市二丁目　電話八番

貸席
大貞
平市田町　電話四二三番

貸席
松本樓
平市南町　電話一一三番

貸席
越の家
平市二丁目　電話八八九番

貸席、仕出し
月の家
平市二丁目紅小路　電話三〇四番

貸席
田毎
平市田町　電話六三二番

磐城戊辰史

戊辰私記、會津、仙台戊辰史料による

5

鈴木光四郎

當時西軍は白河城に據つて會津を攻めんとしていたが兵力少いので中止の狀態にあつた然るに今、西軍が平潟に上陸して湯長谷、泉、平を攻略しているのを聞いて士氣があがつたので目前の小敵を破るために棚倉城進撃の策を採つたのである。六月十七日の上坂助太夫の日記には、

平潟着、參謀より呼出に付仙台參謀古田山へ右之次第及相談、猶泉、湯長谷之も及相談、平潟迄も罷出候心得にて、宰領平同道、古田山小名表へ出張に付同所迄罷出候處古田山儀小名出立湯長谷へ罷越趣に同所へ罷越候。途中にて關田邊に而小砲の音おびただしく相聞其內大砲の音も烈敷く致しに付、取急ぎ湯長谷表へ罷越候處、古田山も罷在候間同人下役、佐藤直之助等へ話合も致し候處、關田表にて戰爭に相成候間別段差圖も無之。其內湯長谷重役茂原敬三郎へ面談平潟表へ挨拶之義及相談候處、只今の振にては何共挨拶致し方無之候間、其儘に致し置候と申聞候。大砲の音しきりに相聞申候。關田出張神谷外記引取。今日戰爭の次方承り申候。但昨十六日於九面本岡討たれ候由端山官治より承る。十七日戰當士猪瀨二郎討死。今日關田村出張之兵隊、諸家共湯本平迄不殘引揚候由同夜小名濱出張、大砲組上坂弘三郎等罷出申聞候に付今日小名濱沖十四、五丁先に軍艦罷越發砲に及び候間三所にて打合候處彈藥打切候に付先方船も平潟之方へ引揚候に付中の作道へ引揚げ申候。仙台兵並人足之者七手陰より見物致し居候處敵船へ三發程確に當り候由申聞候趣、尤煙出へ當り煙を洩れ出候は相違無之由。外拾發余打候事。先方より大砲數の發打候事を申聞候園九關田邊より小濱、小名濱と段々發砲致し候由。

六月十八日

仙台一小隊平兵一小隊林兵二十余人は錦村の仁井田に至り山に據つて防備を固めたが西軍は鮫川を渡つて植田に進んで之を銃撃した。東軍之に應戰したが間もなく兵を収めた。

六月二十三日　植田八幡山の戰

この日仙台の中島十郎は平兵一小隊、純義隊長小池周吉は四小隊を率いて棚倉より來援した。この夜になつて大暴風雨となつたので植田の西軍戰備を怠るとの情報があつたここに於て翌拂曉兵を二分して林兵游撃兵平隊と二隊をなして純義隊の一隊と共に西軍を收撃せんとした。又西兵を八幡山に誘はんとして純義隊半小隊をして之を守らしめて植田の町に入つた。

然るに西兵の影さえ見えなかつた。この時植田の驛中に通じている者があるとして純義隊の兵士は火を民家に放つた。驛中は火に包まれてしまつた。このとき西軍はすでに八幡山を砲撃していたので林隊の伊能矢柄は澤三餘郎に云つた。『西兵は八幡山を砲撃しているから一刻も早く東軍を應援しなければならない』と。戰うすべもなくなつたので伊能は林兵を率いて退却した。

一方林兵の一部は遊撃隊と共に八幡山に向つた行くこと四、五丁位で彈丸飛來したので東軍は大いに亂れ各所よりの敗兵が續々と集合してきた林兵は未だ戰はないのに全軍が崩れて行くのを見て憤つて丘上に登つて敵の來るのを待つて戰はんとした。澤餘三郎は地の利が惡く寡兵であるから退却する外なしとして錦村の仁井田峠に退いた。

このとき純義隊の敗兵が八幡山より退却して來るのに逢つた。何れも彈丸盡き戰意なく敗れたのである。こゝに於て林兵も亦、仁井田に退いた全軍は平城えと兵を收めた。

六月二十八日　新田山の戰　泉落城

關田村には仙台藩士大江文左門が守備していた。仙台二小隊と磐城二藩の兵とであつた。六月十六日上陸した快速なる西軍の一部は勿來の關跡にのぼつて太神宮鎭座の地に現れ、關田は包圍されていたこれよりさき大江は泉驛新田山に退かんとした。

新田山は平城より四里余であつて平潟關田に至る途中植田の高い山である。東軍はここで全力をつくさんとした。

このとき關田に在つた平藩銃士安藤幸右エ門は平潟に赴かんとして九面に於て大江に會い共に退いて新田山に據らんとした。これに對して隊長、大村の兵は進撃した。泉藩士折井金三郎は關田で斃れた。六月三日以來平城田町御門の廣場に於て調練していた林隊長と人見勝太郎は卽夜一隊を率いて徹夜新田山へ進發した。その出立は陣笠陣羽をり采配前腹にはさみ、白馬に乘つた林隊長（昌之助）年は三十四、五才神々しく見えた。出征を祝う路傍の男女、八幡様の出額なりとささやき合つて、万歲の間に群衆の間を拔けて長橋を南へ向つて進發した。平藩の神谷外記・鍋田治左エ門も進發した。磐城三藩は山に沿い遊撃隊は本道より仙台兵は海岸より進んで平潟港を回復せんとした。十七日新田山を發し前進したが西軍は既に前面の高地を占めていた對待するうち敵艦も海上から砲撃し又左側からも西軍の一隊が攻撃したので遊撃隊は死傷者を收容して新田山に退却しそれから十日間新田山を固守した

梨泥御用

湯本町水の谷字諏訪崎機電工員岡田昭三（二一）全町鍋尾坑內運搬夫渡邊敏（二二）の兩名は去月二十六日磐崎村下船尾字作農中野一さん（四八）方梨畑から梨一貫五百匁を失敬した更に岡田は住所不定無職（一八）と共謀、全月二十八日午前二時ころ前記梨畑からま た〱梨約三貫匁を盜んだこと發覺、二十三日平地區署員に御用

飯塚町議を懲罰委員會へ

きのうの小名濱臨時町會で

鈴木正氏ほか二十五町議の要求による小名濱町會は二十四日午前九時四十分より同町議事堂に招集、小名濱埠頭株式會社に對し出資する件ほか一件を審議したのち同町議飯塚新四郎氏が町有財産特別處理委員長小野務平氏に對し町有土地拂下げにからんでブローカ的行爲を行つたと指摘した問題を議題に論議し午後五時四十分まで丸八時間晝食拔きで審議を續行結局飯塚町議を懲罰委員會にかけることにし鈴木正町議を同委員長に決定して閉會した

特別委員あげ眞相調査

關係者を參考人として究明

この日傍聽席は流石に町民も關心を寄せて超滿員、まづ新埠頭會社に出資する件ほか二件を附議したのち小野、飯塚兩町議をめぐる中傷事件に移りまづ鈴木正氏より提案理由說明あり續いて立花氏より

この問題は九月八日の町有財產特別處理委員會の席上飯塚氏よりの依賴で私が代つて陳謝したので一旦解決したのであるがその後飯塚氏は「委員會を紛糾させたことに對し陳謝したのであつて小野（務）氏との問題については陳謝をした覺えはない」と發言したためこの問題は再燃した形にあると經過報告があり終つて問題の人飯塚氏が登壇「小野務平氏にはブローカ行爲があつた」と發言ありこれをめぐつて各議員間に活潑な意見の交換あつたが結局土地買の關係者を參考人として特別調查委員十一名をあげ眞相を調査することにし馬上、江尻、林、金澤、佐藤（政）、鈴木（正）、小野（作）立花、坪內、高木（議）の委員と委員長に馬上、副委員長に江尻の兩氏を推し午後一時四十分より同委員會に入つた

小野氏に不正事實なし

委員會でも大論戰

特別調查委員會は先づ小野（務）氏より「私に若し不正があるとするならばその際はその責任を負つて辭職するもいとわない」旨の發言あり飯塚氏からは「問題の件質上司直の手にゆだねて黑白を決する」ことを提言あり五名の參考人をめぐつて息づまるような論戰が交されたが委員會としては「小野（務）氏にはブローカ的行爲はなかつた」ことを認め同四時委員會を終了、直ちに本會議に報告した

委員會決定承服出來ぬ

飯塚氏途に退場す

委員會より小野氏の不正事實は無根であつたことの報告を受けた本會議は一應飯塚氏に陳謝を求めるべきであり同氏にその意向の有無を問うべしとする意見が多いため飯塚氏、菅原、長瀨正副議長、樋口町長らが別室で會見、飯塚氏に陳謝を望んだが同氏はこれに反對したためその旨を菅原議長より本會議に報告、飯塚議員も「委員會の決定には承服出來ぬ」と發言し退場、こゝに飯塚町議を懲罰すべしの意見が強まりその可否を投票によつて諮つたところ十五對八で懲罰委員會にかけることに決定、同委員會は町會全員を以つて構成することにし委員長を選擧した結果、委員長に鈴木（正）、副委員長に長瀨の兩氏を決定、同委員會は追つて招集することにして五時四十分閉會した

埠頭會社株は二千株引受け

磐南鐵道出資は一應委員會附託

なお同町會に附議した小名濱埠頭株式會社に對する出資の問題は二千株を町當局が持つことに決定、更に磐南鐵道に對する出資は一應委員會に附託することになった

前進座公演

25日　湯本自治會館

常磐炭鑛行事部では演劇界のホープ〃前進座〃河原崎長十郎座長外三十名の劇團を招き二十四日午後一時と午後六時の二回にわたり內郷淺野會館に藝術の香高い「ベニスの商人」を演じ、炭鑛人をよろこばしているが、二十五日には午後一時と午後六時の二回に湯本町自治會館で開演する、前進座は東北方面巡業豫定のところ過來のアイオーン颱風により日程が變更されたもの

日本脳炎の疑いはれる

平保健所では次の日本脳炎注意患者についてその後の調査研究に當つた結果これは何れも日本脳炎でなかつたことが判りこの程各市町村へ通知を發した（カッコ內は判明した病名）

草野佐藤吉男（流行性脳脊髓膜炎）內郷三品正一（同）夏井阿部守（日射病）平佐藤國昭（脳膜炎）山田瀨谷和子（蛔虫症）

洋裁講演會

廿七日夜開く

市では平洋裁學校連盟の後援を得て日本洋裁專門家の最高峰として定評ある服裝文化研究所長中村光甫、裝身藝術デザイン研究所長松永保彥の兩氏を招き二十七日午後六時より公會堂日本間に洋裁講演會を開く聽講料二十円

軌道裝置取締

平勞働基準監督署では管內における各事業所主に對し軌道裝置の既存報告を今月末迄に提出する樣に通告を發したが、若し提出しなかつた場合は斷乎取締に乘出す事になつた

失業時代いよ〱迫る

平職安所の就職狀況調べから

平公共職業安定所調査課では最近の金詰りと就職狀況を調査中だつたが、いよ〱失業時代が近づいて來るだろうと次の如く統計をまとめている卽ちインフレも秋風と共に漸次緩慢な進行を續け經濟も一應安定するかに見えているが諸物價の値上とヤミ取締りの強化は購買力を減退せしめて漸く物より金の時代へと移行しつゝあるかのように見えている、これと共に日增しに增加する求職者はやがて失業時代色を濃厚に表はして深刻になりつゝあり九月に入つてから三週間の數字によつても求職者を求人者へ紹介したものが二百十九名でうち就職したものが六十三名殘りの百五十六名、はそのまゝ失業狀態になつており最近は一層この傾向が强まつて來ているということになつている

豐間海岸で撮影會開催

全日本寫眞連盟平事務所では縣觀光連盟の觀光福島の寫眞縣賞募集に呼應、鄉土石城の紹介のため二十六日豐間海岸帶で撮影會を催す、一般の多數參加を望んでいる

炭鑛人のど自慢決勝

26日の出場メンバー決る

平石炭局主催炭鑛人のど自慢各地區の豫選大會は去る十二日各地區の選定場所に開催、來る二十六日午前十一時內郷町淺野記念館に催す決勝大會の出場メンバーが左の通り決まり、大和審査員も仙台放送管樂團コンダクター佐藤長助氏ら二名も確定當日は盛況を豫想されている

◆勿來川部地區

木村仁（大日本勿來）福田瀟（旭）小松榮光（大日本勿來）山口美智子（全上）日曹樂園（全上）

◆日曹赤井地區

田邊準一（日曹）髙木ミサ子（全上）村上仁志（全上）日曹音樂部

◆內鄉地區

黑田彌作（常磐）二船淸吾（〃）羽出春光（〃）山崎ヤス子（〃）菅波あきら（矢鄉）高橋由夫（〃）坂內道司（〃）樂園ニュースタンダード（常磐）

◆磯原地區

釦生ツヤ子（重內）柿沼トミ子（〃）小林時三郎（〃）三村實（中鄉）川又昇（〃）渡邊久（關本）志賀文子（柿の澤）花籠樂團（重內）新星樂園（中鄉）あけぼの樂園（關本）

◆高萩地區

正木久子（山一）瀨谷金祐（秋山）中村秀夫（〃）秋元倉松（山一）増淵武明（〃）

◆久の濱地區

猪狩勝雄（久の濱）

◆植田地區

藤澤辨太（上山田）久保勉（〃）遠藤須磨子（〃）上山田炭鑛オルゴール樂團

◆湯本地區

栗原利喜夫（湯本坑）佐藤郁雄（〃）菅原利喜（鹿島坑）渡部仁（〃）正木猛（磐崎）柳津宗秋（小野田）

◆好間地區

鳥木啓三（古河）原田康夫（〃）野口辰夫（〃）渡邊光子（小田）石井正義、樂園白バラ

白河、双葉地區は未定

內郷署も不良團取締り

後難おそれず一般の協力要望

目下國警縣本部では管下各警察を動員して街の不良團絶滅に全力を注いでいるが內鄉町署でもかねて全町金坂を中心とした町民の嫌われ者一味を二十三日檢擧した、更に被害者は後難を怖れずに署に届出るよう一般の協力方を強く要望している、內鄉町宮字宮澤佐島炭鑛運搬夫南日精治（二一）は

◇本年七月三日午後四時頃全町金坂附近路上で書籍商大天商石橋宗雄さんから現金五百円、更に全所書籍商大淵九之介さんから二回にわたつて五百五十円、又全所雜貨商鈴木簾さん方からピース二個と一日に三名を強喝したほか八月廿八日正午頃全町菓子商箱崎きぬさん方から菓子七〇円を、又八月十九日から九月四日までの間に三回にわたつて全町菓子商合畝さんからパン菓子類三百六十四円程を夫々強要、更に又九月十一日夜八時頃兒玉工業磐城出張所長瀨滿四郎氏に三千円を強要して一千四百円をせしめたこと等が發覺して二十五日送檢されたほか、全町宮字金坂住吉一坑選炭夫村上榮三郎（二〇）全佐川某（一九）全二瓶某（一八）全芳賀某（一七）等一味四名は二十三日夜十一時頃好間村上ノ原農鈴木次衞（三四）さん所有梨畑から梨十五貫目を竊取して來たところを全署に檢擧されたが彼等選炭夫とは名のみ出動カードのみを出してサボり街々をのし歩いていた者ばかりで余罪も多數ある見込で目下追及中である

列車取締り收穫多し

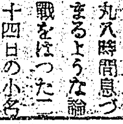
端境期をねらう

平地區及市署連台による二十四日の列車取締は二二列車ほか三列車を急襲左の成果を擧げたがいよ〱端境期にある爲か摘發量も少なかつた取締總件數二十九件のうち送檢十三件、無主物九件で、內譯は米穀二〇九㌔、麥類四㌔、雜穀十三㌔、馬鈴薯十貫、甘藷十九貫となつている

磐南鐵道の起工式

二十八日江名町で

江名―小名濱間を結ぶ磐南鐵道では二十八日午前十時より江名町隣保館前廣場で起工式を擧げる、なおこれに先だち二十七日には江名漁業會に臨時株主總會を開く



丸八時間息づまるような論戰をはつた二十四日の小名濱町會は鈴なりの傍聽者も眞劍であつたが偶々登壇した小野作太郎町議はメイ發言を吐いて議員はもちろん傍聽者よりもヤンヤの拍手を浴びた、以下そのメイ論をお披露すると

今や小名濱町はアイオーン颱風が發生し大變な大荒をしている、然るにその眞相たるや帝銀事件の容疑者平澤の如く全く黑白の判定がつかない、かくなる上は「天のイワト」を開いて明るい町にしなければならないと結んで博識ぶりを大いに發揮したものであつた

ミシン　優良家庭用
ミシン專門販賣
イヤサカ・ソツカー・ミシン
責任ある特選品のみ販賣
一度御來店下さい
下和通　若松ミシン商會
TEL928

御願

毎度木材ニ關シテハ格別ナル御引立ニ預リ有難存ジマス、サテ近ク實施サレマス薪炭需給調整規則ノ施行ニヨリ弊店薪炭小賣登錄店舖タラント微弱ニモ不拘立候補致シマシタ依ツテ登錄日ニハ林產物專門ノ弊店ニ是非御登錄方御願イ申シ上ゲマス

小名濱町竹町
製材 木材 薪炭 業　瀧澤材木店　電一六一番

一般家族消費者各位
自家用自動車組合員各位
小口業務用消費者各位